



KAKE NEWS

学校法人加計学園通信 第16号

発行元

学校法人加計学園広報室
岡山市北区理大町1-1
TEL 086-256-8609

ひとりひとりの若人が持つ
能力を最大限に引き出し
技術者として 社会人として
社会に貢献できる人材を養成する

岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・千葉科学大学・岡山理科大学専門学校・玉野総合医療専門学校・岡山理科大学附属高等学校・岡山理科大学附属中学校・御影インターナショナルこども園

4月にワインプロジェクト始動

新たな魅力で地域貢献 岡山理科大学

新見市・tettaと包括連携協定

岡山理科大学は3月7日、ワイン特区となつている新見市、「ワイン製造販売会社「tetta(株)」（新見市哲多町、高橋竜太社長）」と包括連携・協力協定を締結しました。この産学官連携をベースに今年4月、学内に研究施設「ワイン発酵科学センター」を開設し、全学生を対象に副専攻として

「ワインプロジェクトプログラム」をスタートさせます。「東の山梨、西の岡山」と呼ばれるような、日本を代表するワイン産地づくりを目指したい」と関係者は意気込んでいます。

協定内容は①ワインによる地域活性化に貢献する人材の育成②ワイン発酵科学センターを核とする共同研究③理科大にtetta、新見市からの専門職員参画——などとなっています。ワイン発酵科学センター

には、ワイン研究の実績豊富な専任教員2人を配置。星野卓二副学長が研究推進部門、滝澤昇副学長が教育支援部門で兼任します。ここでは岡山の気候に適したブドウ品種やワイン酵母の探索、味・香り成分の分析、評価などを行います。また、理科大自然植物園（広さ約19畝）の一部を実験圃場とし、来年度から多様な品種のブドウを栽培する予定です。講義は1年次に「ワインの歴史と風土・文化」から始まり、秋から実習（受講



記者会見する（左から）高橋社長、池田二三・新見市長、柳澤康信・岡山理科大学学長。3月7日、新見市役所で

地元に適したブドウ品種、酵母などを研究

星野副学長は「ワイン用のブドウ栽培は、生食用に比べて手間がかからない。岡山市でも農家の高齢化でブドウ栽培を放棄している農地が目立っているが、ワイン用ブドウなら格段に省力化出来るので、岡山県特産のブドウ栽培技術を生かした地域の活性化にもつながる。地元に適した品種、酵母などの研究・探索も進めて地域貢献を果たしていきたい」と力を込めます。

将来的には講座を一般開放したい

一方、滝澤副学長は「国内でワイン研究に本格的に取り組んでいるのは山梨大学だけ。ワイナリーは全国的に増えているが、技術開発・研究が出来ていないのが現状だ。ワインの品質管理と研究・技術開発という両方の力を身に付けた人材を育成していく。理科大学の新しい魅力になる。将来的にはワインプロジェクトプログラムを一般市民にも開放していきたい」と話しています。

定員20人）がスタート。講義は「ワインの科学」、「ブドウ栽培学」、「発酵と微生物」などと進み、2年次に「ワイン醸造法」まで学習。3年次はワイン成分の分析・官能評価などに取り組みます。ワイン研究が大きな特徴です。

恐竜シンポに親子連れら150人 子供たちも興味津々 岡山理科大学

モンゴル科学アカデミーと協力して恐竜研究に取り組んでいる岡山理科大学で3月12日、公開シンポジウム「恐竜時代のモンゴルと地球環境」が開かれました。国内の恐竜研究の第一人者が集い、研究成果を披露。親子連れら約150人が熱心に耳を傾けました。

文部科学省の私立大学研究ブランディング事業の一環。シンポではまず、理学部の青木一勝講師が、数億年前の大陸の動きを基に現地の地質状況を説明。続いて、生物地球学部の石垣忍教授が、昨年ゴビ砂漠で発見した世界最大級の足跡について、「軟らかい地層の上を恐竜が歩くとき、ほみが出来る。そこが粗い砂に覆われ、さらにその上に土砂などが堆積する。その際、石英が粗い砂に沈着して接着剤の役割を果たして固まる」と、足跡化石が出来る過程などを軽妙な語り口で紹介しました。

また、モンゴル古生物学地質学研究所のブーヴェイ・マインバヤル研究員は、化石発掘現場を保護するとともに見学も出来るように整備している現状を報告。北海道大学総合博物館の小林快次准教授は、恐竜の王者ともされるティラノサウルスの特徴などを紹介したうえで、「恐竜の生態を知るのにモンゴルは重要なフィールド。岡山理科大学と北大で情報を共有し、恐竜研究をさらに発展させていきたい」と述べました。



恐竜について意見を交わす（左から）マインバヤル研究員、石垣教授、小林准教授、青木講師

先輩ありがとう！／3年生を送る会

卒業式を約2週間後に控えた平日コースの卒業生を対象に、「3年生を送る会」が3月1日に開催されました。写真。この会は毎年平日コースの1・2年生が企画しています。今年は50周年記念館で開催し、各学年が考えたゲームを行い、卒業生と最後の交流を図りました。

企画の中には、卒業生へのスライドショー、教員と1年生によるダンスもありました。どの企画もよく考えられており、時間を忘れるぐらい盛り上がりました。会の最後には卒業生全員から一言ずつ挨拶をもらいました。卒業生が今まで経験してきたこと、過去の自分はこうだった……など、在校生は自分と照らし合わせながら熱心に聞き入っていました。

今回の会は、卒業生の今までの努力、苦労・優しさなどを改めて感じることで、充実したものとなりました。卒業おめでとうございます。



岡山理科大学附属高等学校通信課程

13頭が今年も「卒業」

生徒の実習に2年間協力した犬たち13頭の「卒業式」が2月10日、岡山理科大学専門学校で行われました写真。

ここには毎年4月、生後約6カ月の子犬が「入学」してきます。何もつけられていない、マナーもわからない子犬たちですが、ドッグトレーニング学科の学生たちと一緒に生活・勉強していきます。競技会や人と犬がペアになって行う障害物競走「アジリティー大会」に参加し、1等賞に輝くペアもいます。

今年も13頭が学生たちに先立って卒業式を迎え、村岡正校長が1頭ずつに卒業証書を授与し、感謝の言葉を述べました。

卒業した犬たちは希望する学生たちのところで、新しい生活がはじまります。



岡山理科大学専門学校

全員合格を！

国家試験合格祈願

倉敷市の由加山蓮台寺で1月23日、保健看護・理学療法・作業療法の3学科4年生の国家試験合格祈願を行いました。写真。

理学療法学科の宮川賢人さんは「しっかりご祈願いただいたので、本番で力を十分発揮出来るよう、自分の周りの環境を整えたいと思います。また今の時期はインフルエンザが流行しているので、体調管理もしっかり行い、国家試験合格に向けて頑張っていきたいです」と意気込みを語ってく

れました。

それぞれの国家試験受験日は、保健師が2月17日、看護師が同19日、理学療法士・作業療法士が同26日、27日。合格発表日は3月末となっています。

玉野総合医療専門学校



研修室

「異文化理解のために」をテーマに 成果発表

初任者を中心とする事務職員により、「異文化理解のために」をテーマに取り組んできた研修グループの成果発表が、12月28日の仕事納めの会に先立ち開催されました。

グループの研修趣旨や米国立イト大学のホストファミリー研修、加計学園杯日本語弁論国際大会での地区予選ならびに決勝大会運営サポートなどの成果を中心に、年度当初から取り組んできた研修の成果を発表しました。

この研修活動を通じて得た、メンバー同士の横のつながりや、異文化をなわち他者を理解する力を活かし、今後の学園の運営に邁進してほしいと思います。

恐竜研究の最新情報学ぶ

岡山理科大学附属高等学校のスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）の取り組みも5年目を迎える。集大成の年度となりました。

2月18日にはSSH公開発表会が開かれ、ポスター発表が続くSSH科学講演会では、福井県立恐竜博物館の今井拓哉先生が「福井発！最新恐竜研究情報」と題して講演Ⅱ写真。日本での化石発掘の分布や方法などについて詳しく説明して

くれました。「生徒からは「全国で恐竜の化石が発見されているので、岡山県でも化石が見つかる可能性がある」という感想も聞かれ、大いに刺激を受けたようです。福井県立恐竜博物館とのつながりは、昨年度「恐竜ツアー」という科学体験プログラムで生徒12人が同博物館を訪れ、セミナーを受講したり発掘調査を体験したりしたのがきっかけです。

生徒から「もっと学びたい」という強い要望があり、今回の講演が実現しました。本校には、SSH課題研究で恐竜について調べたり地学分野と関連して研究したりしているチームもあります。岡山理科大学生物地球学部への進学希望も増え、こうして多面的な経験が生徒の興味・関心を引き出すことにつながっています。

SSH公開発表会



岡山理科大学附属高等学校

田中選手が「銀」報告

ユニバーシアード冬季大会（2月1日～5日・カザフスタン）のフィギュアスケート男子で銀メダルに輝いた田中刑事選手（倉敷芸術科学大学4年）が2月21日、母校の岡山理科大学附属高等学校を訪ね、洲脇史朗校長らに結果を報告しました。

位となるなど活躍。ユニバーシアード大会について、「NHK杯から、いい流れがしっかりつかめていて、いい経験になりました。またこのような大きな試合に出たいです」と振り返っていました。ただ、四大陸フィギュアスケート選手権大会（2月15日～19日・韓国）は、期待されながら13位に終わっただけに、「ユニバーシアード大会から四大陸まで2週間だったので、調整が難

しかった」と残念そうでした。洲脇校長が「世界選手権（3月29日～4月2日・フィンランド）では是非メダルを取ってほしい」と激励すると、田中選手は「世界選手権には初出場の緊張感を持たずに、いい結果を残したい」と表情を引き締め、次回の母校訪問を約束してくれました。

ユニバーシアード冬季大会



田中選手（中央）を激励した洲脇校長（左）と杉安一彦・附属高アイススケート部監督（右）

千葉科学大学

実習用に

航空機エンジン配備

千葉科学大学に2月8日、昨年夏まで実際に空を飛んでいたボーイングB767のエンジンが搬入されましたⅡ写真。これを教材に、航空技術危機管理学科（現・工学技術危機管理学科、今年4月名称変更予定）の航空整備コースの学生が整備実習を行います。エンジンは米國プラットアンドホイットニー社製のターボファンエンジン。大きさは直径3m、長さ7m、重さは4tもあります。



20周年記念館が竣工



学生たちの憩いの場に

創立20周年記念事業の一環として建設が進められていた「20周年記念館（学生集会室）」Ⅱ写真Ⅳが完成したことを記念し、11月9日に神事を含み竣工式が厳かに執り行われましたⅡ写真Ⅴ。

「20周年記念館」は学生のために建てられた2階建ての施設です。外観や内部のデザイン、色彩などは学生の意見も参考に決定されました。2階は学友会に所属する各実行委員会が部室として活用、1階には芸術学部の学生の作品を展示するミニギャラリーとしての設備もあり、フリースペースとして開放されています。バス停の近くにあるため、帰宅時のバスの待合場所ともなりそうです。学生たちの憩いの場として活用されることが期待されます。

倉敷芸術科学大学



今回の研修では、事前に興味があつて行つてみたい場所や歴史的建造物を自分たちで選んで調べ、コースを設定しました。金閣寺、伏見稲荷大社、東大寺などを回りましたが、自分たちが知りたかつたことを事前に学習したこと、どの場所も興味を持って見学することが出来ました。

京都・奈良研修をメディアで発信！

英数学館小学校の5年生全員で、2月1日から1泊2日の京都・奈良研修へ行つてきました。



金閣寺見学を楽しむ児童たち



旅先で出会つた外国人観光客に英語で話しかけるなど、積極的な行動も！公共の場での

集団行動の取り方も学びながら、充実した研修旅行となりました。また、3月4日に行われたエクスペリエンス発表の場Ⅱ写真Ⅵでは、この研修で調べた

こと、見たこと、感じたことを、探究の単元で取り組んだメディアに関する学習と組み合わせ、自分たちで瓦版、新聞、ラジオ番組、ホームページを作成して発信しました。

アドリブ演技も登場／みんなの発表会

御影インターナショナルこども園

御影小規模保育ルームでは1月22日、御影インターナショナルこども園の遊戯室で、「みんなの発表会」を行いましたⅡ写真Ⅶ。日曜日とあつて、たくさんのお客さんや保護者の方が来場してくれました。

お話をあそびで、練習では行つていなかった内容をアドリブで入れる子どももいて、先生たちも驚いていました。たくさん拍手を受け、とびつかりの笑顔で、可愛らしく頼もしい姿を見せてくれました。一人ひとりの成長を感じら



学校法人加計学園

〒700-0005 岡山市北区理大町1-1
TEL.086-256-8403 <http://www.kake.ac.jp/>

Kurashiki University of Science and the Arts
倉敷芸術科学大学

〒712-8505 岡山県倉敷市連島町西之浦2640
(URL) <http://www.kusa.ac.jp/>

Tamano Institute of Health and Human Services
玉野総合医療専門学校

〒706-0002 岡山県玉野市築港1-1-20
(URL) <http://www.tamasen.ac.jp/>

Wakoge International Kindergarten
御影インターナショナルこども園

〒658-0047 兵庫県神戸市東灘区御影2-15-27
(URL) <http://www.kakemik.jp/>

Chiba Institute of Science
千葉科学大学

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3
(URL) <http://www.cis.ac.jp/>

Okayama University of Science High School
岡山理科大学附属高等学校

〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1
(URL) <http://www.ridaifu.net/>

Eisugakkan Elementary, Junior and Senior High School
英数学館小・中・高等学校

〒721-8502 広島県福山市引野町980-1
(URL) <http://www.eisu-ejs.ac.jp/>

Okayama University of Science
岡山理科大学

〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1
(URL) <http://www.ous.ac.jp/>

OUS Specialized Training College
岡山理科大学専門学校

〒700-0003 岡山県岡山市北区半田町8-3
(URL) <http://www.risen.ac.jp/>

Okayama University of Science Attached Junior High School
岡山理科大学附属中学校

〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1
(URL) <http://www.kake.ac.jp/~info-j/>

Kibikogen Gokuen Senior High School
吉備高原学園高等学校

〒709-2393 岡山県加賀郡吉備中央町上野2400
(URL) <http://www.kibikogengakuen.ed.jp/>